

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 群馬大学大学院医学系研究科 分子細胞生物学
教授 石崎 泰樹 先生
2. 演 題 血管内皮細胞を利用した白質梗塞治療法開発の試み
3. 日 時 平成29年11月15日(水)17:00～19:00
4. 場 所 M&D タワー6階 共用セミナー室 11
5. 要 旨

我々はラット大脳内包に白質梗塞を誘導、その部位に血管内皮細胞を移植すると、脱髄軸索の再髄鞘化が劇的に促進されることを見出した。またこの再髄鞘化促進作用はオリゴデンドロサイト前駆細胞の細胞死抑制を介していることも明らかにした。さらに血管内皮細胞の培養上清中に含まれるエクソソームには、オリゴデンドロサイト前駆細胞の生存・増殖・運動能を促進する活性があることを見出した。現在エクソソームに含まれるタンパク質及びmicroRNAの解析を進めており、その一端をご紹介したい。血管内皮細胞由来エクソソームに含まれる脱髄軸索・再髄鞘化促進因子の分子同定により、白質梗塞に対する治療戦略構築が促進されることが期待される。

連絡先： 中浜 健一 (分子細胞機能学分野 内線5574)